

文化・教養	(一社)ビューティフルエージング協会寄付講座 人生100年時代を考える 3月 シニア世代の資産形成 ～独立系FPが実践体験に基づきシニア世代の資産形成を提案～	C205 3800
-------	---	--------------

講座趣旨
<p>わが国は世界に例をみない急激な少子高齢化がすすんでおり、社会の在り方を抜本的に見直す時期にきています。人生100年時代の社会で、充実し安心して生活するためには、若いうちから学び、働き、人生設計を考えることが大切です。そのためには、国等に依存する(公助)だけでなく、地域での助け合い(共助)、自助努力(自助)が重要になっています。ビューティフルな人生を送るためには、自らを育てる“育自”が必要なのです。本講座では、高齢者から若い世代の方々へ「学び方」「働き方」「生き方」を考えていただく機会を提供していきます。</p>

講座開催概要	
日程	令和3年3月17日 水曜日
時間	午後3時～4時30分
定員	20人(先着制)
回数	1回
受講料	無料
教材	レジュメ資料 ほか
難易度	★★☆
会場	三鷹ネットワーク大学
申込	<div style="text-align: center;"> <input type="checkbox"/>WEB <input type="checkbox"/>FAX <input type="checkbox"/>郵送 <input type="checkbox"/>窓口 </div> 申込期間: 月日(火)午前9時30分 ～月日(火)午後9時[締切] 新型コロナウイルス感染症対策の一環として、 <u>受講者登録と事前申込みの両方</u> をお願いします。

シニア世代の資産形成 ～独立系FPが実践体験に基づきシニア世代の資産形成を提案～	
3月17日	<p>シニアのライフプランでは、2ケースを検討すべきです。一つは、ゆとりの生活の満喫を前提とするプランが実現できるか。もう一つは、基本生活が成り立つかという視点で、ゆとりの生活支出は最低限にして、生計が成り立つかどうかを確認することです。</p> <p>日本人は、アンケートを取ると、老いも若きも、7割の方が、将来が不安と回答します。実は、過半の方は、公的年金と預貯金で、老後の生活は成り立つにもかかわらず、半数を超える7割の方が、将来が不安と答えるのです。人生100年時代です。長生きのリスクとも称されるので、不安感は、増すばかりです。そのような中、FPの指導で、生涯のライフプランを立ててみると、基本的には問題ないことが多くの場合わかります。ただし、「不安を減じ」、「よりゆとりのある生活」を送りたいと考えるときには、資産がもう少しあったらということが往々にしてあります。適切な資産形成をシニア世代も考えるべきといえます。</p> <p>そのためには、「長期投資」、「国際分散投資」、「つみたて投資」をキーワードにする金融資産投資ということが、ゆとりの枠を広げるための選択肢となります。</p> <p>講師は、自ら、20年間株式投資信託を使ったつみたて投資を実践しています。その実践データを基に、シニア世代に適切な資産形成は何かを一緒に考えたいと思っています。</p>

講師紹介 (敬称略)
<p>講師氏名: 奥田 健一 (おくだ けんいち) (一社) かながわFP生活相談センター 理事</p> <p>2000年AFP、2002年CFP®取得。2006年にBBT大学院大学資産形成講座(一年間コース)を受講し、その後BBTの委嘱を受け、コースファシリテーターを7年間務めるという経験を持つ。現在に至るまで15年間FPの仲間と投資クラブを主宰。株式投信でのつみたて投資を2001年から20年継続しつつ、数々の株式、EFT、投資信託への投資を実践し経験を積んでいる。金融機関の方は、規則上、自身は株式・投信を購入できません。対して、独立系FPの立場ゆえ、自ら実践を積み、資産形成の学びも続けてきているので、一般の生活者の立場での資産形成を語れると自負しています。</p>

※ 三鷹ネットワーク大学では、新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するための対策を実施しています。くわしくは三鷹ネットワーク大学のウェブサイトをご確認ください。